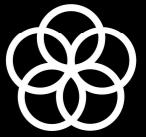


半田市中心市街地活性化基本計画 概要版

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



I 計画の概要

計画策定の目的・背景

中心市街地は、商業、医療・福祉、居住等の都市機能が集積し、長い歴史の中で文化、伝統を育み、各種機能を培ってきた「まちの顔」とも言うべき地域です。急速な人口減少・少子高齢社会が進む中、都市全体のコンパクトなまちづくりを進める考えのもと、現在進行中であるJR武豊線連続立体交差化事業・土地区画整理事業などを含めて総合的な施策を展開し、魅力と活力ある中心市街地を形成することで、人口減少の影響を大きく受ける郊外部を含めた市全体の維持につながる都市経営の仕組みづくりとしての中心市街地活性化に取り組み、半田市を持続可能なまちとすることを目的とするものです。

計画期間

令和7年4月から令和12年3月までの5年間とします。

II 基本方針

中心市街地の目指すまちの姿

「つむぐ・つなげる・つくる」で実現

はんだに暮らしたくなる、関わりたくなる、働きたくなる、知多半島の中心市街地

過去から未来で想いを「つむぐ」

・地域が大切にする想いや文化、伝統等を大切にしつつ、未来へ「つむぎ」ながら、未来の価値を創造する。持続的な仕事や産業を育み、未来へつむぐ。

ヒトとヒト、ヒトとコトを「つなげる」

・まちなか暮らしの魅力発信で、ヒトとコトをつなげる。知多半島の多様なヒト・コト・モノ・地域をつなげる。

私たちが新たに「つくる」

・ワクワクとうるおいのある暮らしをつくる。自分たちでつくる。共につくる。ヒトが起點となる。

III 中心市街地活性化の戦略と目標

戦略

1 暮らしたくなる
・価値観やライフスタイルに合わせて選べる、快適で安心な暮らしづくり。

2 来たくなる・関わりたくなる
・エリアの個性を高め、暮らす人も訪れる人も「居心地良く」「歩いて楽しい」「関わりシロのある」まちなかづくりとプレイヤーの巣き込み。

3 興す・働きたくなる
・市内外から多様な人が集まり、「やりたい」「働きたい」をチャレンジできる機会と環境づくり。産業人材の育成と未来のまちを担う人材の育成。

4 まちづくりマネジメント・プラットフォーム
・民と公の共創で推進するまちづくりのマネジメントとエリアプラットフォームづくり。まちづくり人材の活用。

目標

1 居住人口の増加
・居心地の良いまちなかを創出するという観点から、中心市街地における居住人口を目標指標とします。
・基準値（R5）：5,305人 目標値（R11）：5,450人

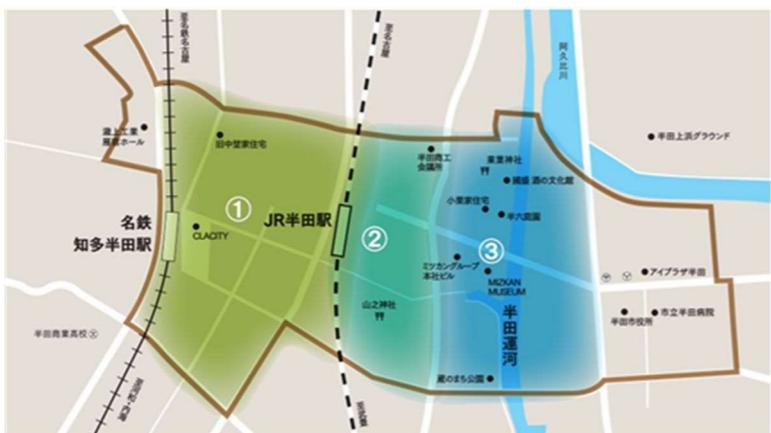
2 歩いて楽しいまちなかづくり
・中心市街地の魅力向上による来街者増による密度向上の観点から、中心市街地への来街者数を目標指標とします。
・基準値（R5）：5,578人/日 目標値（R11）：6,800人/日

3 起業・創業・出店の推進
・創造・連携・実践センターを拠点とした創業支援及び出店サポートによる密度向上の観点から、起業・創業・出店数（累計）を目標指標とします。
・基準値：— 目標値（R11）：40件 ※5年間の累計

IV 中心市街地活性化に向けた具体的な取組

中心市街地の3つのエリア

この計画においては、中心市街地を①知多半田エリア、②半田駅前エリア、③半田運河エリアの3つのエリアに分け、それぞれのエリアの特色を活かした取組を進めます。



①知多半田エリア

エリア像	半歩先のライフスタイルを実現できるエリア
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 若者や子育て世代が集える環境の整備 公共空間（道路・公園など）の利活用の促進 エリアでの消費を促す仕組みづくり

■重点事業

- ①知多半田駅東ロータリーリニューアル事業
- ②おおまた公園を活用した魅力的な空間づくり事業
- ③泉線のウォーカブル化の推進
- ④創造・連携・実践センター（ココリン）を核としたネットワークの形成、起業・創業支援や産業人材の育成

②半田駅前エリア

エリア像	半田と知多半島の歴史と交通、ヒト・コト・モノが交わる暮らしの結節点エリア
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> エリアマネジメント組織の早期組成 民と公が連携した魅力的な空間整備の検討 高架下空間及び民間用地の活用やリノベーション等による住環境整備

■重点事業

- ①JR武豊線連続立体交差・JR半田駅前土地区画整理事業
- ②半田駅前エリアマネジメント組織（まちづくり会社等）の設立
- ③高架下空間と周辺民間用地が連携したエリア価値の向上
- ④リノベ・エリア チャレンジショップ事業

③半田運河エリア

エリア像	歴史や伝統に根差した文化創造エリア
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 歴史と文化を活かした産業の活性化 発酵文化と地域資源のかけ合わせによる誘客コンテンツの造成 半田運河周辺施設利用者の利便性向上
■重点事業	
	<ul style="list-style-type: none"> ①発酵・醸造を活かした食の観光とまちづくりの推進 ②半田運河周辺の公共空間の利活用事業 ③まちなかリノベーション促進事業 ④半田運河周辺における大型駐車場の整備・検討
事業一覧	
◇市街地の整備改善	
	名鉄知多半田駅東ロータリーリニューアル事業
	JR武豊線連続立体交差・JR半田駅前土地区画整理事業
	半田駅前エリアマネジメント組織の設立
	高架下空間と周辺民間用地が連携したエリア価値の向上
◇経済活力の向上	
	創造・連携・実践センター（ココリン）を核とした起業・創業支援や産業人材の育成
	空き家・空き地等の低未利用地を活用した出店促進及びマッチング事業
	まちなかリノベーション促進事業（再掲）
	おおまた公園を活用した魅力的な空間づくり事業
	泉線のウォーカブル化の推進
	まちなかを彩るイルミネーション
	飲食を楽しめる知多半田エリア推進事業
	リノベ・エリア チャレンジショップ事業
◇都市福利施設の整備	
	創造・連携・実践センター（ココリン）を核としたネットワークの形成
	まちなか協働事業
	子育て世代が集う場の提供
	子育て支援センター事業
	どこでもスポーツ推進事業
	Let's チューカツ（中学校部活動改革関連事業）
	まちなかでアート事業（文化芸術普及推進事業）
	音楽マルシェ（音楽のあるまちづくり事業）
	はんだアールブリュット展
	プロモーションの推進
◇まちなか健康づくり事業	
	まちなか健康づくり事業
	子どもと高齢者の居場所づくり活動
◇まちなか居住の推進	
	高架下空間と周辺民間用地が連携したエリア価値の向上（再掲）
	まちなかリノベーション促進事業
	子育て世帯居住促進に向けたまちなか機能・環境の調査研究
	高齢者居住の受け皿としてのまちなか機能・環境の調査研究
	まちなかの安心・安全、環境美化活動
	まちなか情報発信事業
◇公共交通機関の利便性の増進及び特定事業の推進	
	公共交通対策事業
	まちなかレンタサイクル事業
	まちづくり人材の巻き込み、タウンマネージャー育成
	公民連携による地域課題解決の取組の推進
	若者まちなか居場所づくり事業
	日本福祉大学との連携事業